

鶴見川出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所
鶴見・新横浜出張所発行
(代表) 鶴見出張所
電話 045-501-3038
2013年08月12日【第05号】

『鶴見川サマーフェスティバル』が8月17日(土)に開催されます

2013 第26回 鶴見川サマーフェスティバル 8.17(土)

フェスティバル

荒天【強風・増水】時 延期 8/18日

鶴見川花火大会

佃野公園周辺・鶴見川土手 19:00～19:45
約1,200発の打ち上げを予定

模範店・東北支援物産展/企業PRブース
11:30～19:30

鶴見川コンサート
13:30～18:30

Eボート等体験・鶴見川クルーズ 10:00～15:00

タイムスケジュール

主催: 鶴見川サマーフェスティバル実行委員会
共催: 鶴見川流域水協議会 (国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 鶴見・新横浜出張所 鶴見区役所)
協賛団体: 鶴見区自治連合会 鶴見区自治連合会 鶴見区水防協会 鶴見区消防署 鶴見区防衛 鶴見区防団 鶴見区防犯協会 鶴見交通安全協会 公益財団法人 横浜市体育協会

協賛企業: レミントン株式会社、コリス電機株式会社、水島院 NICE ナイス株式会社、SUNFLEX YOUテレビ株式会社、横浜東ロータリークラブ、グローリーナスカ株式会社、株式会社マースエンジニアリング、オムロン株式会社、パチンコ吉兆

このイベントは「2013年鶴見川サマーフェスティバル」に併せて開催されています。

鶴見川サマーフェスティバル実行委員会 TEL・FAX:045-521-8288 HP: <http://tsurumigawa.com>
鶴見区役所地域振興課 TEL:045-510-1887 FAX:045-510-1892

当日は会場周辺道路に交通規制を行います。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。詳細は裏面をご覧ください。

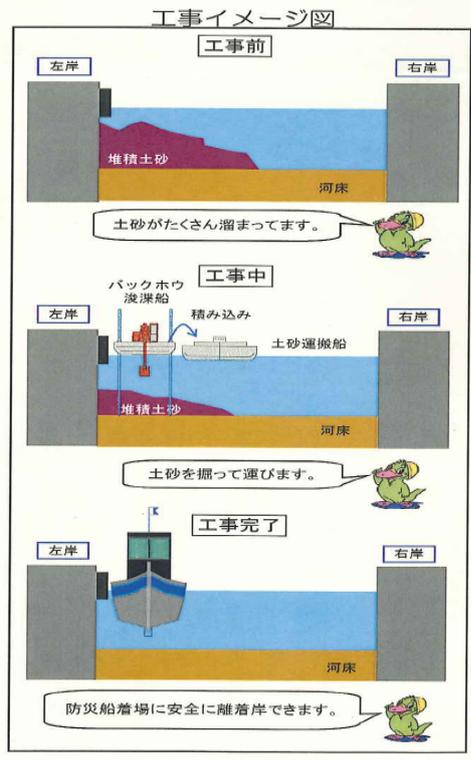
交通のご案内
JR京浜東北線鶴見駅、または京浜東北線鶴見駅下車徒歩約15分。駐車場はございません。徒歩または公共交通機関をご利用ください。

毎年、佃野公園周辺で行われている『鶴見川サマーフェスティバル』が8月17日(土)に開催されます。Eボート等体験、鶴見川クルーズ、佃野公園内でのコンサート、鶴見川での花火大会、そして地元や東北の物産展などの模擬店コーナーもあります。是非、皆さんでお出かけください。詳しくは、実行委員会まで <http://tsurumigawa.com/> 045-521-8288

当日の注意事項 (多くの方が集まるため)
堤防法面(斜面)は、勾配が急なため立入禁止区域を設けています。
《実行委員会から》
当日は会場周辺道路に交通規制が行われ、自転車・車の乗り入れが一部禁止となります。
会場周辺の安全確保のため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
駐車場のご用意はございません。
ご来場の際は徒歩、又は公共交通機関をご利用ください。

末広防災船着場前面の河道掘削工事が始まります

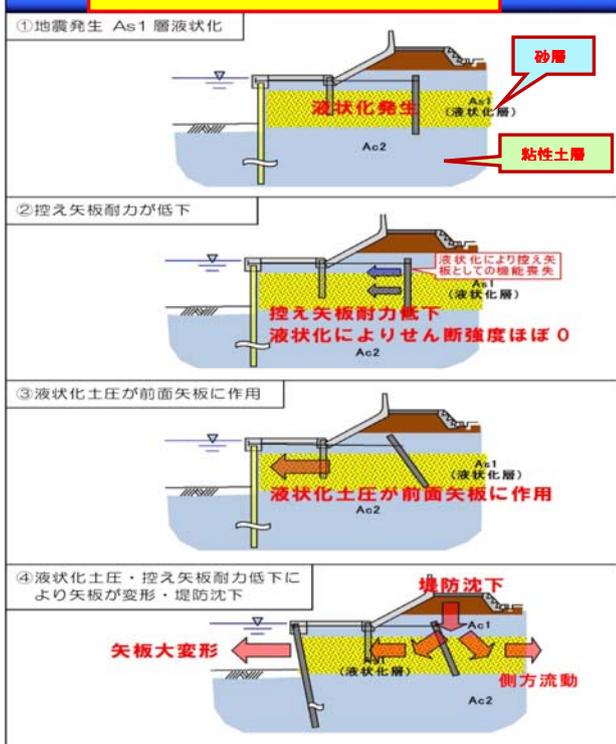
防災船着場は、大地震等の災害時に堤防等の復旧のため、復旧資機材の海上輸送ルート確保施設として設置しています。今回、大きな船も接岸できるよう、掘削を行います。また、防災船着場は関係自治体の復旧支援にも活用します。



鶴見区市場下町、鶴見中央2丁目、栄町通2丁目・3丁目で堤防耐震工事が始まります

7月中旬～10月下旬まで測量等の準備作業が、11月上旬～地盤改良工事等が実施される予定

地震による堤防沈下のメカニズム



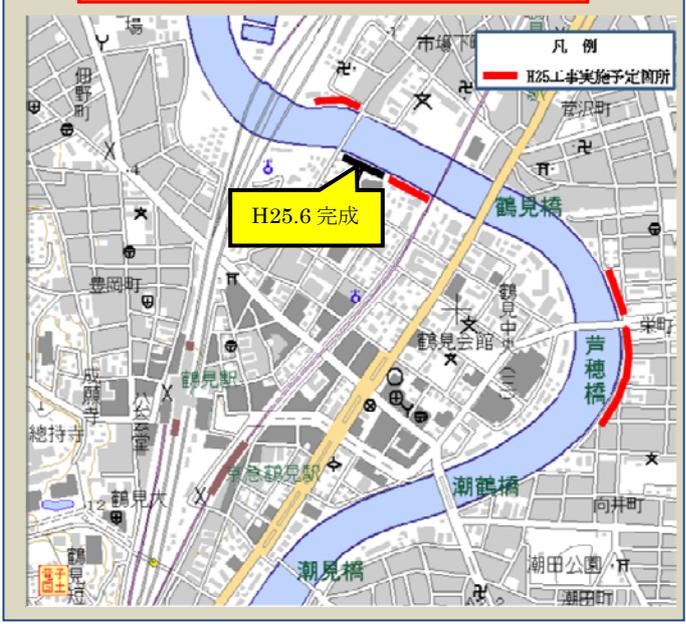
鶴見川下流部では昨年度に続き、大きな地震時に堤防下が液状化し、堤防の高さが一定以下になってしまうカ所の堤防耐震化工事を行います。

昨年度、京浜河川事務所で最初に手がけた鶴見区鶴見中央2丁目の130m区間については、今年の6月に完了しました。

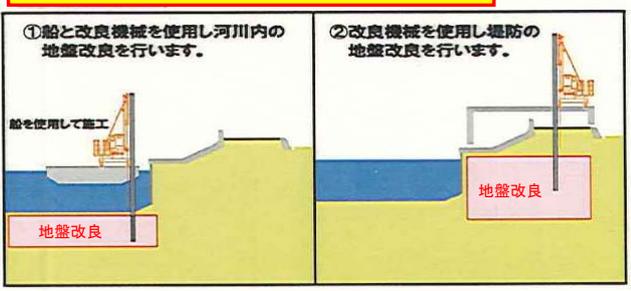
沿川の皆さんや河川堤防を利用される皆さんには、ご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。

引き続き、下記の4カ所（市場下町、鶴見中央2丁目、栄町通2丁目、栄町通3丁目）の工事を実施します。

平成25年度の堤防耐震工事力所図



液状化による堤防沈下を防ぐ施工の流れ



あ と が き

7月17日以降、西日本、北陸、東北などで局地的な豪雨があり、大きな被害が出ています。1時間降水量では、山口県山口市山口（ヤマガチ）で28日143.0ミリ、同県萩市須佐（す）で28日138.5ミリ、島根県鹿足郡津和野町津和野（つ）で28日91.5ミリの猛烈な雨となっています。

このような雨は、いつ何処で起きるかわかりません。国土交通省の河川情報や気象庁の気象情報が入るホームページなどを登録しておくことをお勧めします。参考に、スマホや携帯電話を使って河川情報をキャッチするサイトを紹介します。

ケイヒンモバイル
<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/m>
 （多摩川、鶴見川、相模川に関する河川情報）
全国の河川情報は
<http://www.river.go.jp/>
 （川の防災情報）

『鶴見川出張所だより』編集長（上林喜美夫）

鶴見川流域センターは鶴見川の情報を発信しています

JR小机駅の近くにある、地域防災施設『鶴見川流域センター』は、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設として運営しています。

夏休み期間中は、『センター夏休みわくわく体験』イベントが行われています。詳しくは、
<http://www.tr-net.gr.jp/>

また、流域センターは、鶴見川に関する防災、環境を始めとする多くの資料がそろっていますので、夏休みの自由研究で鶴見川をテーマにする方は、是非、ご利用下さい。

【毎週火曜日が休館日です】
住所 横浜市港北区小机町2081
電話 045-475-1998
 （鶴見川流域センター直通）